

年度(2009年)後期	曜日・校時 火3/火4	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	中国語IV (ChineseIV)		
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 火3:2T三/火4:2T五	科目分類 外国語科目(中国語)		
担当教員:張 美玉 / Eメールアドレス: yrc210814@docomo.ne.jp / 研究室: 非常勤講師控室 / TEL: / オフィスアワー: 授業の前後			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい:</p> <p>発声練習、朗読、受け答えの練習や視聴覚設備や視聴覚教材の利用等を通じて、より正確な発音を身につけ、日常会話能力、実践的な運用能力を養ってほしい。また、学生の興味と必要に応じて、様々な教材を使いながら、読み、書き、聞き、話すことが一人のできるようになるための方法を習得してもらいたい。</p> <p>授業方法:</p> <p>授業では、イラストや図を使うことで理解の助けとし、会話文作成及びその発表の練習も行います。</p> <p>授業到達目標:</p> <p>前期の学習内容を固めながら、四技能の総合的な運用能力を身に付けることが目的です。簡単な文章の読み書きはもちろん、中国語圏の人々と日常的なコミュニケーションがとれるようになることを目標とします。</p>			
<p>授業内容(概要): 自宅での予習や復習をしたり、各課のCDを聞いたりしてから授業に望んで欲しい。また、各課で補足した言葉も覚え、宿題を時間通りに提出するようにしてほしい。</p> <p>第6課 「兴趣」 第1回 結果補語“好”“完”“到”“懂”“错”など 第2回 本文・会話・練習問題・関連単語</p> <p>第7課 「读书」 第3回 可能補語“得”“不”/“得了”“不了”/不但…而且 第4回 本文・会話・練習問題・関連単語</p> <p>復習③ 第5回 第6・7課の復習 第6回 本文・会話表現の確認復習</p> <p>第8課 「过年」 第7回 兼語文“请”“叫”“让”“使” 第8回 本文・会話・練習問題・関連単語</p> <p>第9課 「网上聊天儿」 第9回 “把”/“要是” 第10回 本文・会話・練習問題・関連単語</p> <p>第10課 「短期留学」 第11回 一边…一边/既…又/因为…所以/都/也+不/没 /助動詞“得” 第12回 本文・会話・練習問題・関連単語</p> <p>復習④ 第13回 第6課～第10課までの総復習 第14回 期末試験に向けての総復習 第15回 全授業の総括(期末試験含む)</p>			
キーワード			
教科書・教材・参考書	実用中国語 10課 2 劉愛莉 連清洁 高季文 王桂紅 著 白帝社		
成績評価の方法・基準等	定期試験、授業への積極的参加状況などを考慮して評価します 学習態度と授業への積極的参加状況30% 課題提出と小テスト20% 定期試験50%		
受講要件(履修条件)	原則として全回出席しなければ単位は取れません。ただし、やむを得ず(正当な理由で)欠席する場合は、個別指導を行う。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			